

第4次香川県がん対策推進計画(素案)からの主な修正項目

章・節(ページ)	修正内容等
第2章 2 がんによる死亡の状況(7p)	(5)75歳未満がんの年齢調整死亡率の推移 人口動態統計の最新データ 2022年版が公表されたため数値を時点修正(19p、22p、72pも同様に修正)
	修正前: 男性 80.8 女性 49.9 (香川県、2021年) ↓ 修正後: 男性 76.0 女性 50.0 (香川県、2022年)
第4章 2 全体目標(19p)	人口動態統計の最新データ 2022年版が公表されたため数値を時点修正するとともに、目標値の最良値を修正更新。
	修正前:現状値 男性 80.8 女性 49.9 (香川県、2021年) 目標値 男性 65.7 女性 45.7 ↓ 修正後:現状値 男性 76.0 女性 50.0 (香川県、2021年) 目標値 男性 65.2 女性 47.1
第5章 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実(22p)	最終目標(最終アウトカム) がん種別年齢調整死亡率 人口動態統計の最新データ 2022年版が公表されたため数値を時点修正(72pも同様に修正)
	修正前: 胃 6.1 肺 11.4 大腸 8.6 子宮 3.0 乳 8.4 ↓ 修正後: 胃 7.0 肺 11.2 大腸 7.6 子宮 4.7 乳 10.4
第5章 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実(25p)	(1)がんの1次予防-①喫煙対策 パブリックコメントの意見を受け、「県有施設における完全禁煙」の取組みについての記載内容を修正。
	修正前: 県有施設における完全禁煙に向けて取組みを進めます。 ↓ 修正後: 健康増進法に基づく、第一種施設である県の庁舎等における敷地内禁煙の取組みについて、 <u>順次進めます。</u>
第5章 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実(33p)	(1)がんの2次予防(早期発見・早期受診)- ③ 科学的根拠に基づくがん検診の実施 網本委員のご意見を受け「胃がん」検診の注記を追加。
	追記内容: ※当分の間、胃部エックス線検査に関しては年1回の実施も可 ※当分の間、胃部エックス線検査に関しては40歳以上に実施も可

章・節(ページ)	修正内容等
第5章 3 がんとともに 尊厳を持って 安心して暮ら せる社会の構 築(46p)	<p>(2)がんの特性や世代に応じた対策 -①小児がん 及びAYA世代のがん対策 中村委員からのご意見を受け、実態把握について追記。</p> <hr/> <p>追記後： がん患者ニーズ調査等により、小児・AYA世代のがん患者の 実態やニーズについて把握に努めます。</p>
第5章 3 がんとともに 尊厳を持って 安心して暮ら せる社会の構 築(56p)	<p>(3)がん患者等の社会的な問題への対策(サバイバーシップ支援) ①就労支援体制の充実 若林委員からのご意見を受けて、産業医の重要性や、産業保健総合支 援センター(労働者健康安全機構)などについて追記。</p> <hr/> <p>(現状と課題)-新規追記-</p> <p>そのためにも、事業者及びがん治療を受ける労働者と医療機関をつ ながる産業医の役割も重要です。事業者はがん治療を受ける労働者の就 労継続の可否や、必要な就業上の措置などについて、産業医の意見等 を参考にして判断します。また、産業医や衛生管理者等を支援すると ともに、事業者に対して、労働者の治療と仕事の両立支援体制の整備 に関する啓発を行っている、産業保健総合支援センター(労働者健康 安全機構)の担う役割も重要です。</p> <p>(目標と個別施策)-一部追記(下線部)-</p> <p>働く世代のがん患者の離職防止や再就職のため、がん相談支援セン ター等やハローワーク等との連携協力を通じて就労支援の体制の拡充 を図ります。また、<u>香川労働局や香川産業保健総合支援センター等の 関係機関と連携し、治療と仕事の両立支援体制の整備や、職場におけ るがん患者への理解や協力体制の整備について情報提供や普及啓発 を図ります。</u></p>